

部局名	産業活力部	所属名	産業政策課	所属長名	五十嵐 照雄	電 話	483-1151 内線3555
-----	-------	-----	-------	------	--------	-----	-----------------

1. 事務事業の位置付け・概要（PLAN）

コード	4043		事務事業名称	産業政策事業					短縮コード	経常	4043	臨時	
予算区分	会計	01	一般会計	款	07	商工費	項	01	商工費	目	01	商工総務費	
区 分	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務 ☐ その他			根拠法令等		八千代市産業振興基本条例、八千代市補助金等交付規則、八千代ふるさと親子祭補助金交付要綱、八千代どーんと祭補助金交付要綱							
事業概要（事務事業を開始したきっかけを含めて記入）													
八千代市産業振興審議会を設置し、事業者などと産業振興に関する事項を審議した。													
事務事業を取り巻く状況の変化 又、今後の変化の推測				総合計画の施策体系	5本の柱（章）	05	産業活力都市をめざして						
経済のグローバル化。急速な少子高齢化の進展。個人消費の低迷。 23年度は, 県の調査によると, 東日本大震災の影響で県内の観光客数が減少しているが, 八千代市近隣や都内の花火大会がほとんど中止されたため, 本市の大会に観客が詰めかけることも予想され, 祭の来場者数は推測し難い。 また, 第4次総合計画において, 施策体系が見直されており, 今後は, この施策体系に基づき推進する。					大項目（節）	02	商工業						
					中 項 目	01	商工業						
					小項目（施策）	01	商業の振興						
						02	工業の振興						
					細 項 目	03	賑わいのある商店街の形成						
						03	地域資源を活用した産業の創造						
				実施計画の計画事業									
計画事業の位置付けの有無			☐	計画事業期間		平成14年3月 ～ 平成23年3月		計画事業費		千円			

2. 事務事業の目的・指標・実績（DO）

対象 （誰を何を対象にしているのか）	事業者 八千代ふるさと親子祭実行委員会 八千代どーんと祭実行委員会							
手段 （具体的な事務事業のやり方、手順、詳細）	※平成22年度に実際に行ったこと： 産業振興審議会の開催 八千代ふるさと親子祭の共催、八千代どーんと祭の後援 やちよ良いとこ教え隊隊員募集、市役所屋上開放							
	※平成23年度に計画していること： 産業振興審議会の開催、観光に係る内部組織の設置 やちよ良いとこマップの更新 八千代ふるさと親子祭の共催、八千代どーんと祭の後援 やちよ良いとこ教え隊隊員募集、市役所屋上開放							
意図 （何を狙っているのか）	事業者の経営の向上及び改善に向けた自助努力の促進 交流人口の増加							
ねらい（上位施策の意図）	入力対象外							
区 分				単位	21年度	22年度		23年度
					実績	計画	実績	計画
対象指標	指標1	補助金交付先	団体	2	2	2	2	
	指標2							
	指標3							
活動指標	指標1	ふるさと親子祭及びどーんと祭開催に関する会議出席	回	16	20	15	20	
	指標2	内部組織の会議開催数	回				1	
	指標3	やちよ良いとこマップ掲載数	件			45	50	
成果指標	指標1	ふるさと親子祭及びどーんと祭来場者数	人	315,000	317,000	327,000	317,000	
	指標2	親子祭が地域活性化等に役立っていると感じる市民の割合	%			56	58	
	指標3							
上位成果指標	指標1							
	指標2							
	指標3							

コード	4043	事務事業名称	産業政策事業				所属名	産業政策課
今後の方向性	⑥この事務事業の今後の方向性を選択し、その詳細について右欄に記入する。	☒ 改革・改善して継続			近隣からより多くの交流人口の増加を図るため、ポスター、インターネット等の周知方法の充実やイベント内容の見直し等により、地域外からの参加者が増加するよう実行委員会と検討を行っていく。 観光資源の発掘、活用により、交流人口の増加を図るため、観光に係る懇談会を設置する。			
		☐ 手法プロセスの改革・改善						
		☐ 事業規模の拡大・縮小						
		☐ 統合・役割見直し						
	☒ その他							
	☐ 廃止・休止							
☐ 事業完了								
☐ 現状のまま継続								
⑦この事務事業の今後の経費・成果の方向性について選択し、右欄に理由を記載する。			経 費			イベント内容等の見直しにより、交流人口の増加は見込まれるが、警備の方法や警備人数等の経費が増加する。 また、観光に係る懇談会設置に伴い経費が発生する。		
			削 減	不 変	増 加			
	成 果	向 上	☐	☐	☒			
		不 変	☐	☐	☐			
		低 下	☐	☐	☐			

この事務事業に対する市民や議会の意見（担当者が把握している意見） ※内部サービス業務の場合は、住民ではなく、サービス利用者、関連部門の意見や実態など									
平成23年度以降の八千代ふさと親子祭花火大会の開催及び会場 祭の効果測定にかかる指標の確立 祭開催時のゴミ減量（リユース食器等の使用） 産業振興基本条例の制定(平成20年11月 1 日)									

所属長コメント	八千代ふさと親子祭実行委員会や八千代どーんと祭実行委員会と連携し、今後ともゴミ減量につながるクリーンな祭の開催を継続・定着させる。 また、交流人口の増加による産業振興を図るため、実行委員会と連携し、インターネットを活用する等、周知方法の充実やイベント内容についても検討を行っていく必要がある。 なお、花火会場となっている県立八千代広域公園用地において公園整備の予定があり、今後、祭の開催及び開催場所、内容について、実行委員会と検討していく必要がある。 また、第4次総合計画において施策体系が見直されており、今後、この施策体系に基づき、観光に係る懇談会を設置し推進する。								
評価調整委員会評価	☒ 改革改善して継続			祭実行委員会と連携し、交流人口の増加を図るため周知及び開催方法・花火会場等の課題解決に努め順次推進すること。 また、第4次総合計画において施策体系が見直されており、今後、この施策体系に基づき、観光に係る懇談会を設置し推進すること。					
	☐ 手法プロセスの改革・改善								
	☐ 事業規模の拡大・縮小								
	☐ 統合・役割見直し								
☒ その他									
☐ 廃止・休止									
☐ 事業完了									
☐ 現状のまま継続									